

基本目標1 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちをつくる

高齢者1人ひとりが、元気に地域で生活をするために、健康づくりと介護予防を推進していきます。また、高齢者がいきいきと暮らせるよう、地域活動や交流機会を充実するとともに、高齢者の貴重な経験や知識・技術を生かし、生きがいと自信を持って活躍できるよう社会参加を促進します。

1 自立支援、介護予防・フレイル予防・重度化防止、健康づくりの充実・推進

取組名	取組概要	担当課
①介護予防・フレイル予防の普及啓発	<p>高齢者が可能な限り自立した日常生活を送れるようにするため、介護予防・フレイル予防についての普及啓発を行います。また、すべての高齢者を対象に、一般介護予防・フレイル予防事業を実施します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防に関する知識又は情報を記載したパンフレットやインターネットで周知します。 ○介護予防のために、運動、口腔、認知症、低栄養、閉じこもり、うつ等に係る介護予防教室を開催します。 ○高齢者のフレイルを予防するため、フレイルチェックなどの取組を、住民主体の通いの場などと連携して実施します。 ○閉じこもりなど通いの場に参加していない者へのアプローチを実施し、介護予防活動への参加を促します。 	高齢者支援課
②介護予防・日常生活支援総合事業の推進及び評価	<p>住民主体による多様なサービス、一般介護予防事業の充実、リハビリに向けた事業・サービスを実施します。また、実施状況から事業の見直しを行います。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧介護予防訪問介護・介護予防通所介護に相当するサービスを実施します。 ○多様なサービスとして、住民主体による訪問・通所型サービスBを実施します。 ○介護予防・生活支援サービスや一般介護予防事業等の実施状況を定量的に把握し、効果の評価及び課題の分析を行い、介護予防・日常生活支援総合事業の見直しを行います。 ○リハビリテーション専門職を活用し、介護予防や自立支援の助言や支援を実施します。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
③自立支援、介護予防・重度化防止の取り組み機能の強化	<p>高齢者の自立や介護予防のため日常生活の活動を高め、社会への参加を<u>促します</u>。また、高齢者の活躍の場づくり、居場所づくり、通いの場づくりに取り組みます。</p> <p>高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施、保健事業による疾病予防・重度化防止、保険者機能強化推進交付金を活用した高齢者の自立支援、重度化防止に取り組みます。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア団体等との連携や地域資源を活用することにより、介護予防事業及び住民主体による多様な通いの場の充実を推進します。 ○社会参加による介護予防を図るために、ボランティアの育成を行います。 ○介護予防・重度化防止の取り組みを強化するために、地域ケア会議、住民主体による通いの場等へのリハビリテーション専門職等の関与を促進します。 ○現役世代の生活習慣病対策の保健事業から高齢期の介護予防まで切れ目ない支援ができるよう、関係部署と連携して、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取り組みを行います。 	高齢者支援課 国保医療課
④地域で支える健康づくりの推進	<p>高齢者が健康でいきいきと暮らすことができるよう、多様なサービスの活用を取り入れながら、<u>地域が主体となった健康づくりを推進します</u>。また、<u>公的機関や健康づくりに関する団体、地域資源、企業などとの協働に努めます</u>。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康推進クラブ連合会等地域での健康づくりの取り組みを支援し、<u>地域ぐるみでの健康づくりを推進していきます</u>。 ○スポーツ推進課及び地域保健課、地区センターと連携して健康づくりに関する事業を推進します。 ○地域資源の活用や民間企業と協働して健康づくりに関する事業を推進します。 ○個人ではなく集団に対して働きかける取り組みとして、通いの場等に保健師等の専門職が出向き、健康相談や健康教育を行います。 ○通いの場等において、フレイル予防をはじめとする高齢者の健康づくりに関する栄養、口腔等の健康教室を行います。 	高齢者支援課 スポーツ推進課 地域保健課

2 生きがいづくりの推進

取組名	取組概要	担当課
①生涯学習の推進	<p>高齢者がいきいきとした生活を送るために、地域活動などに参加しやすい環境づくりや学習機会、サークル情報の提供などを支援します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地区センターで実施される高齢者向けの事業を支援します。 ○埼玉未来大学の情報提供など、高齢者の学びの機会の充実に努めます。 	高齢者支援課 社会教育課
②サロン活動の支援	<p>サロン活動を行う高齢者を社会福祉協議会と協力して支援します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民が独自に立ち上げた茶話会などのサロン活動を支援します。 	高齢者支援課 福祉総務課
③健康推進クラブ活動の支援	<p><u>高齢者の生きがいや健康づくりのために活動している団体「健康推進クラブ」の活動を支援します。</u></p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○<u>健康推進クラブに対して補助金を交付します。</u> ○健康推進クラブや健康推進クラブ連合会が開催する事業を支援します。 ○健康推進クラブの会員の増員・充実に向けた活動を支援します。 ○健康推進クラブと民間企業がタイアップして行う事業を支援します。 ○健康推進クラブ連合会等の各種事業の情報を収集し、「広報いるま」や「入間市健推だより」などで発信します。 	高齢者支援課

3 社会参加の促進

取組名	取組概要	担当課
①高齢者のボランティア活動への参加促進	<p>元気な高齢者が個々の能力や特技などを活かすためのボランティア活動を支援します。<u>また、ボランティア活動を希望する高齢者に情報を提供し、活動の活発化を促進します。</u></p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア養成講座を実施し、ボランティアへの関心を広めるとともに、リーダー的人材の養成に努めます。 ○ボランティアと高齢者をつなぐ情報を発信します。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
②就労の支援	<p>働く意欲がある高齢者に就労の場を提供します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○シルバー人材センターの活動を支援します。 ○市主催就職セミナー、就職面接会、企業説明会を実施します。 ○市役所本庁舎内のふるさとハローワークを活用し、就労を支援します。 	<p>高齢者支援課 商工観光課</p>

4 市独自の取り組み

取組名	取組概要	担当課
①敬老事業	<p>敬老祝金等支給事業を実施するとともに、各自治会や高齢者施設で開催される敬老会を社会福祉協議会と協力して支援します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○敬老祝金等支給事業として、77歳、88歳、99歳の方に敬老祝金等をお渡ししています。 ○100歳の方に祝状を贈呈しています。 ○敬老会の開催を支援します。 	<p>高齢者支援課 <u>福祉総務課</u></p>
②移動手段の確保	<p>高齢者に配慮した移動手段を提供します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ていーワゴン」では、自由降車区間を設定しています。 ○「コミュニティバス」では、高齢者向け（70歳以上）の一日乗車券を設定しています。 ○新たな交通手段として「デマンド交通」の導入を検討します。また、「デマンド交通」を活用した<u>高齢者の外出促進に関する取組み</u>を検討します。 ○地域ケア会議や協議体の中で、高齢者のニーズに沿った移動手段について検討します。 	<p>都市計画課 高齢者支援課</p>

基本目標2 介護が必要になっても安心して暮らせるまちをつくる

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、尊厳をもって自分らしく、自立した日常生活を営むことができる社会の実現に向けて、医療、介護、福祉の多職種の連携を深めていきます。また、認知症施策や在宅医療と介護の連携、生活支援サービスの充実・強化を図り、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供していく「地域包括ケアシステム」の深化・推進に取り組みます。

1 在宅で暮らし続けるための重層的・包括的な支援

取組名	取組概要	担当課
①地域包括支援センターの運営・評価	<p>高齢者の多様なニーズや相談に総合的に対応し、必要なサービスを包括的・継続的に調整する地域の拠点として、日常生活圏域ごとの市内9圏域に地域包括支援センターを設置します。<u>また、より効果的かつ効率的な運営を行うため、市は各圏域の地域包括支援センターの総合調整や後方支援を行います。</u></p> <p>高齢者やその家族、近隣の住民等の相談窓口である地域包括支援センターの業務の評価を行います。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市は、市内9圏域の地域包括支援センターの総合調整・後方支援を行います。 ○地域包括支援センターの業務の状況や量等の程度を把握します。 ○地域包括支援センター運営協議会と連携して<u>評価・点検を実施し、より良い運営・活動に向けた取り組み</u>を行います。 	高齢者支援課
②地域包括支援センターの利便性の向上	<p><u>地域包括支援センターの周知及び相談体制の充実に努めます。</u></p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域包括支援センターの知名度を上げ相談につながるよう、パンフレットやインターネットによる普及啓発を行います。 ○<u>地域包括支援センターと地区センターの連携を図ります。</u> 	高齢者支援課 公共施設マネジメント推進課

取組名	取組概要	担当課
③地域ケア会議の推進	<p>地域包括支援センター等が「地域ケア会議」を主催し、専門職や地域の多様な関係者が協働することにより、重層的支援の視点を取り入れつつ、高齢者個人に対する支援やケアマネジメント支援を行います。</p> <p>「地域ケア会議」により個別ケースの検討や圏域における地域課題の検討を行い、共有された地域課題を第1層協議体に結びつけ、地域包括ケアシステムの構築に向け高齢者を支える社会基盤の整備を進めていきます。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内9圏域の地域包括支援センターにおいて「地域ケア会議」を開催し、地域の課題を把握します。 ○市及び各圏域の地域包括支援センターにおいて「自立支援型地域ケア会議」を開催し、高齢者の自立した日常生活が可能となるような支援方法を検討します。 	高齢者支援課
④生活支援サービスの基盤整備の推進	<p>高齢者の自立した生活を支えるための地域社会の基盤整備の構築などを行う生活支援コーディネーターや協議体により、生活支援サービスの基盤整備を進めていきます。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やネットワーク構築を進めます。 ○市全域を担当する第1層生活支援コーディネーターや日常生活圏域を担当する第2層生活支援コーディネーター及び協議体による地域のニーズや資源の把握、関係者のネットワーク化、担い手の養成、資源の創出等を通じ、生活支援サービスの基盤整備を進めます。 	高齢者支援課
⑤生活支援サービスの充実	<p>高齢者が地域の中で自立した生活を送れるように、生活支援サービスの充実を図ります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者が地域で暮らしやすい社会を実現するため、生活支援コーディネーターや協議体、就労的活動支援コーディネーターを活用し、高齢者自身やNPO、ボランティア、社会福祉法人、民間企業等による多様な生活支援サービスの構築を進めます。 ○医療・介護・地域情報検索システムを活用し、インフォーマルサービス情報や、介護事業所・医療機関等の情報提供を行います。 ○支援が必要な高齢者が地域で安心して生活ができるよう、<u>見守りボランティア事業の推進を図ります。</u> ○協力事業者が栄養バランスの取れた食事を高齢者の自宅へ届け、安否確認を<u>行</u>います。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
⑥市独自サービス事業の実施	<p>高齢者が住み慣れた地域で安全で安心な生活が送れるように、在宅福祉の充実を図る市独自サービス事業を実施します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○布おむつの貸し出しや紙おむつの購入費を助成します。 ○常時臥床している高齢者等を介護している方に手当を支給します。 ○通院等に利用するタクシー料金の一部を助成します。 ○低所得者の介護保険の居宅サービス利用料の一部を助成します。 ○常時臥床している高齢者等が自宅で受ける理容・美容の料金の一部を助成します。 ○外出中に道に迷う恐れのある高齢者等がGPS端末を利用する際の料金の一部を助成します。また、警察等に保護された際に身元の特定を早期に図ることができる物品を支給します。 ○家族等が寝具の乾燥を行うことが困難な、常時臥床している高齢者に、寝具乾燥車を派遣します。 ○一人暮らしの高齢者に対し、日常生活の不安を軽減するとともに、不慮の事故に対応するため、緊急通報システムを貸与します。 	高齢者支援課

2 認知症施策の推進

取組名	取組概要	担当課
① 認知症についての普及啓発	<p>令和元（2019）年6月18日に国が制定した「認知症施策推進大綱」に沿って、認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症施策を進め、認知症への理解を深めるための普及啓発を行います。また、令和5（2023）年6月14日に成立した、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」に沿い、認知症当事者本人発信の支援を推進していきます。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症の方とその家族が住み慣れた地域で安心して生活していくための取り組みとして、認知症の進行状況に応じた対応や適切なサービス提供の流れを紹介する「認知症ガイドブック（認知症ケアパス）」を活用します。また、認知症当事者の声を反映させたケアパスの作成に取り組みます。 ○認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指すため、地域や職域において認知症に関する正しい知識と理解を深める普及啓発に努めます。 ○認知症の日（毎年9月21日）及び認知症月間（毎年9月）の機会を捉えて、認知症に関する普及啓発イベントを開催します。 ○オレンジガーデニングプロジェクトを通じて、企業や学校、地域を巻き込んだ認知症の普及啓発活動を実施します。 ○埼玉県が設置している「若年性認知症に関する相談窓口」について、埼玉県と連携しながら周知します。 	高齢者支援課
② 認知症初期集中支援チームの運営	<p>認知症の容態の変化に応じて医療・介護等が有機的に連携し、適時・適切で切れ目ない支援を推進します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症が疑われる方や認知症の方及びその家族に対して、早期に適切な医療・介護サービス、家族支援が受けられるように認知症専門医、保健師、社会福祉士などの専門職で構成されている「認知症初期集中支援チーム」が包括的、集中的に関わり、自立した生活が送れるようサポートします。 ○「認知症初期集中支援チーム」の支援が、医療、介護等に携わる関係機関の連携のもと推進されるよう、「認知症初期集中支援チーム検討委員会」にて検討します。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
③認知症地域支援推進員の活動の推進	<p>認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、日常生活圏域ごとに配置している「認知症地域支援推進員」により、認知症の方とその家族を支援する体制の構築と認知症施策や事業の企画調整等を推進します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「認知症地域支援推進員」が、認知症に関する相談を受け付けます。また、認知症が疑われる方を訪問して、認知症の症状の把握に努めます。 ○認知症の方とその家族、地域住民、専門職が集う認知症カフェ（オレンジカフェ）の開設を支援します。また、認知症の方の家族の介護負担の軽減等を図るとともに、本人発信の支援を行います。 ○認知症の方の家族から、介護方法などの相談を受け付けます。また、介護者同士の交流会を開催します。 ○認知症当事者の意見を聴く場を設け、認知症当事者の希望や意見を取り入れ、施策に反映していきます。 	高齢者支援課
④認知症サポーターの養成	<p>「認知症とともに生きる」共生社会の実現にむけて、認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守り、支援する応援者「認知症サポーター」を養成する「認知症サポーター養成講座」を開催します。また、子どもの頃から認知症を正しく理解し、思いやりの心を育み、保護者も一緒になって認知症について考えるきっかけになることを目的として、小・中学校においても「認知症サポーター養成講座」を開催します。</p> <p>さらに、認知症サポーターの活動の拡充や、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために、「認知症サポーターステップアップ研修」を開催します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域や地元企業において、「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症サポーターを増やしていきます。 ○小・中学校で「認知症サポーター養成講座」を開催し、義務教育中に1回以上受講できるよう働きかけます。 ○認知症サポーターがステップアップ研修を受講し、「チームオレンジいるま」で活動できるよう支援します。 	高齢者支援課
⑤チームオレンジの活動の推進	<p>認知症の人とその家族、地域サポーター・多職種の職域サポーターの近隣チームによる早期からの継続支援の活動を行うチームであるチームオレンジの活動を推進します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○チームオレンジの活動を通して、認知症当事者の困りごとを把握・支援していけるような体制を整備します。 ○オレンジコーディネーターを配置し、チームオレンジの活動を支援します。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
⑥ 認知症高齢者のひとり歩き対策	<p>認知症高齢者のひとり歩きが原因で事故が起こったり、家族介護者が目を離せず負担が増えてしまったりするなどの課題があるため、認知症等が原因でひとり歩きをする高齢者も安心して外出できるよう支援します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いるま市声かけ運動推進会和協働し、認知症等によりひとり歩きをする高齢者を見かけた時に、優しく声をかけ誰もが暮らしやすいまちになるよう「いるま市声かけ運動」を実施します。 ○子どもの頃から認知症を正しく理解し、認知症について考えるきっかけになることを目的として、声かけ運動に中学生の参加を促します。 ○認知症等によりひとり歩きをしてしまっても、早期に身元が確認できる体制を整備します。 	高齢者支援課
⑦ 通いの場の充実	<p>認知症予防の観点から通いの場の充実を図ります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症予防の観点から、高齢者が身近に通うことができる「通いの場」の拡充を図り、認知症予防に資する可能性のある活動を推進します。 ○認知症当事者の社会参加活動を促進します。 	高齢者支援課

3 在宅医療・介護連携の推進

取組名	取組概要	担当課
① 在宅での療養に関する情報提供の充実	<p>在宅での療養に関する知識や理解の向上を目指し、情報提供の充実を図ります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の医療・介護サービスの現状把握を行い、医療機関及び福祉資源の冊子やホームページ等により、医療機関、介護事業所関係者及び市民への情報提供を充実していきます。 ○在宅医療・介護連携に対する理解を促進するために、講演会の開催、パンフレットやインターネットによる普及啓発を行います。 ○在宅医療・介護連携を支援する相談窓口である在宅医療支援センターにおいて、地域の医療・介護関係者や市民からの在宅医療・介護連携に関する相談を受け付けます。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
②切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築	<p><u>医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、医療機関と介護サービス事業者の連携を推進します。</u></p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅ケアネットいるま（高齢者等地域ネットワーク推進会、在宅介護・医療部会）で在宅医療と介護の連携に関する地域の課題を抽出し、その具体的な対応策を検討します。<u>また</u>、在宅医療と介護の提供体制の目指すべき姿を設定して取り組みます。 ○入退院時連携ガイドラインを活用し、効果的な在宅医療と介護サービスの提供体制を構築します。 ○ICTを活用し、医療及び介護関係者間で速やかに情報共有ができるように支援します。 ○医療関係者と介護関係者の顔の見える関係を構築するとともに、多職種が参加する研修を行います。 	高齢者支援課

↓これら取組名を8つから2つにまとめました。↑

- ①地域の医療・介護の資源の把握・提供
- ②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- ③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- ④医療・介護関係者の情報共有の支援
- ⑤医療・介護連携に関する相談支援
- ⑥医療・介護関係者の研修
- ⑦地域住民への普及啓発
- ⑧在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

4 権利擁護の推進

取組名	取組概要	担当課
①日常生活自立支援事業の活用	<p>認知症等により日常生活に不安がある高齢者等の権利を擁護する事業を実施します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症等により判断能力が不十分になり、現金や預金の管理に不安を感じている方に対し、社会福祉協議会が生活の支援を行います。（あんしんサポートねっと） 	福祉総務課

取組名	取組概要	担当課
②成年後見制度の利用促進	<p>様々な権利侵害から高齢者を守り、高齢者の尊厳を保持し、その人らしく暮らし続けていくことができるように、意識を啓発する事業を行います。</p> <p>成年後見制度利用促進法に基づき、増加する認知症高齢者等の権利擁護の取り組みを推進し、社会福祉協議会と連携して市民後見人の育成・活用をします。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地方法務局等と連携し、成年後見制度を幅広く普及させる取り組みを行います。 ○成年後見人の申し立てをする者がいない方に対して、「成年後見制度利用支援事業」により成年後見人の市長申し立てを行います。また、<u>成年被後見人</u>等の所得に応じて<u>成年後見人</u>等に支払う報酬の一部を助成します。 ○社会福祉協議会と連携して市民後見人の養成のための研修を支援します。 	福祉総務課 高齢者支援課
③犯罪被害の防止	<p>高齢者を狙う特殊詐欺や悪質商法等に対して警察や消費生活センターと協力して予防啓発を行います。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者を犯罪から守るため、予防啓発に努めます。 	人権推進課

5 高齢者虐待の防止

取組名	取組概要	担当課
①虐待防止意識の普及啓発	<p>介護事業者及び市民に対して、どのような行為が虐待にあたるのか、なぜ虐待は起こるのか、どのようにすれば虐待が防げるのかなどを記載したリーフレットなどを用いて周知することで、高齢者の人権を守り、虐待防止の意識を高めます。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○虐待についてパンフレットやインターネットで周知し、高齢者の人権や虐待防止の意識を高めます。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
②虐待の早期発見と相談体制の充実・強化	<p>地域包括支援センターや民生委員・児童委員等が家庭への訪問を行う<u>ことにより</u>、高齢者虐待の未然防止に努めます。</p> <p>また、高齢者等地域ネットワーク推進会等と連携した見守りにより、<u>高齢者虐待を早期発見するとともに、内容に応じて地域包括支援センター及び市が速やかに状況の確認と支援を行います。</u></p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域包括支援センターや民生委員・児童委員等の訪問により、虐待の予防と早期発見に努めます。 ○高齢者等地域ネットワーク推進会の協力団体・協力事業所などが、<u>高齢者虐待と疑われる場合や虐待事例に遭遇した場合は、早急に相談窓口連絡するよう依頼します。</u>また、地域包括支援センター及び市が速やかに状況の確認と支援を行います。 ○被害者への相談体制を充実させるため、庁内関係課と連携し、早期支援・早期解決に努めます。また、養護者が虐待に至った背景や家庭環境等を速やかに確認し、関係機関に適切に繋ぐ等の養護者支援を行います。 	高齢者支援課

6 家族介護者の支援

取組名	取組概要	担当課
①家族介護者の支援(ヤングケアラーを含む)	<p>核家族化により家庭内介護者が少なくなり、介護者の負担が大きくなっています。介護のストレスから虐待が生じることもあるため、家族介護者等のストレス軽減に向けた事業を支援します。</p> <p>働く人が家族を介護するために離職することがないように、相談体制の充実を図ります。また、家族介護者等が社会から孤立することがないように、地域包括支援センター等の機関と連携し、支援していきます。</p> <p>令和2（2020）年3月31日に施行された「埼玉県ケアラー支援条例」及び令和4（2022）年7月1日に施行された「入間市ヤングケアラー支援条例」に沿って事業者及び関係機関と連携を図りながら支援していきます。</p> <p>地域住民が、認知症当事者の家族の負担や気持ちを理解できるまちづくりを推進します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家族介護者からの相談体制の整備、充実を図ります。 ○認知症当事者や家族介護者等、地域の人、医療職・介護職などが交流し、情報交換やお互いを理解し合う通いの場として、定期的な家族会を開催します。 ○家族介護者に、介護や認知症症状への対処法に関する情報の提供を行います。 ○ケアラー及びヤングケアラーに対する理解促進を図るため、市民への周知啓発に努めます。また、関係機関と連携し、早期支援に努めます。 	高齢者支援課 こども支援課

7 高齢者の住まいに係る施策

取組名	取組概要	担当課
①地域生活の基盤となる住まいの確保	<p>いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者ニーズに対応した住まいを整備するため、民間事業者と連携して多様な住まいの確保を推進します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「埼玉県住まい安心支援ネットワーク」を活用し、住まいの確保に配慮を要する高齢者の民間賃貸住宅への入居を支援します。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
②県や他市町村との情報連携の強化	<p>高齢者の住まいの確保及び質の向上を図るため、県や他市町村との情報連携に努めます。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <p>○有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅が多様な介護ニーズの受け皿となっている状況を踏まえ、県や他市町村と連携してこれらの設置状況等必要な情報を把握するように努めます。</p>	介護保険課

8 老人福祉施設の充実

取組名	取組概要	担当課
①老人福祉センター（やまゆり荘）の利用促進	<p>「老人福祉センターやまゆり荘」は、指定管理者と連携し、高齢者の憩いの場、レクリエーションの場を提供します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <p>○老人福祉センターの利用者を増やすため、指定管理者と連携し、生きがいづくりや健康増進となる事業を実施します。</p> <p>○老人福祉センターで、あんま・マッサージ施術サービスを提供します。</p>	高齢者支援課
②養護老人ホームとの連携	<p>経済的困窮や虐待などの理由により在宅で生活することができない高齢者が、一時的に生活し、社会復帰に向けた支援を受けるための施設と連携を図ります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <p>○市外の養護老人ホームと連携して対応します。</p>	高齢者支援課

9 災害への備えや感染症対策に係る体制整備

取組名	取組概要	担当課
①災害への備え	<p>介護度が中重度である等の要配慮者に対する避難対応について、関係課と連携して避難支援を行います。</p> <p>在宅で重度の要介護認定者など、一般の避難所での生活が困難な方が暮らすための施設を確保します。</p> <p>土砂災害が生じる恐れのある範囲に所在する高齢者施設に対し、避難確保計画を作成する際に支援をします。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難行動要支援者避難支援制度として、災害時に自分の力で避難行動をすることが困難な方の名簿をあらかじめ作成し、災害時の安否確認や避難支援を行います。 ○災害時に、介護度が重度の方が一時入所する福祉避難所について、市内にある特別養護老人ホームや軽費老人ホームと協定を締結します。今後更に福祉避難所の確保に努めます。 ○土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づき、土砂災害警戒区域に所在する高齢者施設に対し、避難確保計画の作成を支援します。また、災害発生時の恐れがある場合、その情報を提供します。 ○介護サービスの提供が困難な状況でのサービス提供方法について、関係機関と協議し、対応を検討します。 ○介護事業所等と連携し、防災についての周知啓発、研修、訓練を行います。 ○関係課と連携し、介護事業所等における災害の発生時に必要な物資について、備蓄・調達・輸送体制をあらかじめ整備します。 ○都道府県・市町村・関係団体が連携した災害発生時の支援・応援体制を構築します。 	<p>危機管理課 高齢者支援課 介護保険課</p>
②感染症への対策	<p>近年の災害発生状況や、新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、社会的弱者となる高齢者を守るための体制整備を進めます。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護サービスの提供が困難な状況でのサービス提供方法について、関係機関と協議し、対応を検討します。 ○介護事業所等と連携し、感染症対策についての周知啓発、研修、訓練を行います。 ○関係課と連携し、介護事業所等における感染症の発生時に必要な物資について、備蓄・調達・輸送体制をあらかじめ整備します。 ○都道府県・市町村・関係団体が連携した感染症発生時の支援・応援体制を構築します。 	<p>介護保険課</p>

基本目標3 市民が市民を支えるまちをつくる

地域全体に支え合いの意識を広め、地域で高齢者を支援する地域福祉活動の充実をめざしていきます。

高齢者が今までに培ってきた知識や技術を活かして社会に貢献することで、市民のささえあい活動を促進します。また、市や社会福祉協議会等と連携することで、活動の幅を広げていきます。

1 地域課題の抽出・地域資源の把握、解決策の検討

取組名	取組概要	担当課
①地域ケア個別会議・圏域別地域ケア会議・協議体の開催	<p>地域包括支援センターを中心に、地域の関係者が参加する「地域ケア個別会議」を開催し、多職種連携によるケアマネジメントを推進し、地域課題の把握を行います。</p> <p>地域の関係者の相互連携を高め、地域包括支援ネットワークの構築を図ります。</p> <p>「協議体」を通じ地域課題を地域の関係者で共有し、地域で必要なサービスや住民活動等の開発に向けた検討を行います。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域包括支援センターにおいて、地域の関係者が参加する「地域ケア個別会議」を開催し、個別ケースのケアマネジメント支援を行います。 ○地域包括支援センターにおいて「圏域別地域ケア会議」を開催し、「地域ケア個別会議」等を通じて把握された地域課題を地域の関係者で共有します。 ○多様な事業主体間の情報共有及び連携強化の場として開催する「協議体」において、主に次のことを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ニーズ及び既存の地域資源の把握並びに情報の見える化を推進します。 ・生活支援等サービスの体制整備に係る企画、立案及び方針策定を行います。 ・地域づくりにおける意識の統一を図ります。 ・情報交換、働きかけの場を開催します。 	高齢者支援課

取組名	取組概要	担当課
②生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーター等の活動による生活支援等の体制整備	<p>介護等が必要な高齢者が住み慣れた住まいで生活を送れるように、地域づくり・資源開発のためのネットワークの構築を図ります。</p> <p>生活支援コーディネーター、協議体、就労的活動支援コーディネーターが中心となり、多様な事業主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <p>○地域における高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進するために、市全域を担当する第1層生活支援コーディネーター及び日常生活圏域を担当する第2層生活支援コーディネーター等により、生活支援等の体制整備に向けた調整を行います。</p> <p>○地域ケア会議や生活支援コーディネーター及び協議体、就労的活動支援コーディネーターの活動により、地域課題の把握に努めます。</p> <p>○自助・互助・共助・公助が機能し、要支援・要介護状態になっても生きがいをもって生活できるように、生活支援コーディネーターが支援を行います。</p>	高齢者支援課

2 地域資源の開発と担い手の養成

取組名	取組概要	担当課
①地域資源の開発と担い手の養成	<p>介護予防・日常生活圏域ニーズ調査では、多くの高齢者が健康づくりや趣味の活動に参加したい又は参加してもよいと回答しています。この方々の活動の場や機会を設けることにより、健康維持と社会貢献を進めます。</p> <p>生活支援コーディネーター、協議体、就労的活動支援コーディネーターが連携し、地域資源の開発と担い手の養成及び活用を検討します。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <p>○生活支援コーディネーター、協議体、就労的活動支援コーディネーターを中心に、地域資源の開発や発掘の推進を行います。</p> <p>○社会福祉協議会と連携し、生活支援サービスの担い手の養成を行います。</p> <p>○ボランティア養成講座を開催し、介護予防・生活支援サービス等のボランティアを養成します。</p>	高齢者支援課

3 地域のささえあい活動の促進

取組名	取組概要	担当課
①地域のささえあい活動の充実	<p>高齢化が進む中、地区単位で支え合う地域力が重要になってきます。地域にあるささえあい活動を把握し、様々な活動団体の情報を共有し、支援します。</p> <p>既存の組織や活動を通じて、地域の住民間でのささえあい意識の向上を図ります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ささえあい活動を地域活動の核として、各種の活動へ発展するよう支援します。 ○地域のささえあい活動や近隣助け合い事業を社会福祉協議会と協力して支援します。 	福祉総務課 高齢者支援課 地域振興課
②ボランティア活動の推進	<p>地域ではボランティアの方々により、魅力ある様々な通いの場やサロン等のボランティア活動が展開されています。<u>これらの活動は、高齢者の外出機会を増やし、閉じこもりを防止するだけでなく、「高齢者同士の見守り」の効果もあります。</u>地域にあるボランティア活動を把握し、活動の推進を図ります。また、地域の支え合い活動の担い手となるボランティアへの関心の向上を図ります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア活動を把握し、活動を支援します。 ○生活支援コーディネーターと連携し、ボランティアの養成に努めます。 	高齢者支援課
③見守り体制の構築	<p>高齢者が住み慣れた場所で安心して生活できるよう、住民や地域の多様なサービスによる見守り体制の構築を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○入間市声かけ運動を通じて、地域でのささえあい意識の向上を図ります。 ○高齢者等地域ネットワーク推進会や民生委員・児童委員等と連携して、地域の見守りを推進します。 ○見守りボランティア事業の周知を行い、見守り協力員（ボランティア）の増員を目指します。 ○自治会未加入者に向けた自治会の担っている役割や活動内容の周知について、様々な主体と連携した更なる取組を推進します。 ○個々の自治会と一層の信頼関係を深め、自治会の状況やニーズを適切に把握し、個々に必要とする支援のあり方について検討します。 	高齢者支援課 福祉総務課 地域振興課